

5月27日アナリスト向け決算説明会質疑応答(2016年3月期決算)

- Q. シートセグメントは16.3期に対して17.3期は挽回を見込んでいるが、その主要因を教えてください。
- A. 16.3期は国内とタイで立上げ車種があり、立ち上げ費用が発生した。17.3期はそれが解消するので良くなると見込んでいる。
- Q. シートセグメントの見通しで、上期が前期比で良くなる理由と下期が上期比較で良くなる理由を教えてください。
- A. 前期は上期で国内とタイで立上費用が発生した。今期はそれがない分良くなる。下期が良くなるのは、北米と国内で客先の増産が予定されているためである。
- Q. HDDサスペンションのマーケットを含む今後の見通しについて教えてください。
- A. HDD台数は減少が継続していく。それに伴い、サスペンションの数量も減少するが、ニアラインの増加によりサスペンション数量は増加に転じる。その時期は2019年と予想している。
- Q. 産業機器その他のセグメントで伸びるものがあれば教えてください。
- A. 半導体製造装置用部品やゴルフシャフトなど。売上で30~50億円の事業がかなりあり、拡販の可能性のある事業もある。

以上